MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report　2021/02/19 号(As of 2021/02/18)

市場営業部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	105.75 AUD/USD
TKY 9:00AM	105.85	1.2046	127.55	1.3867	0.7758
SYD-NY High	105.92	1.2094	127.78	1.3986	0.7789
SYD-NY Low	105.60	1.2036	127.36	1.3841	0.7732
NY 5:00 PM	105.66	1.2091	127.77	1.3972	0.7769

NY DOW	31,493.34	▲ 119.68	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	13,865.36	▲ 100.14	日本10年債	0.0900	▲1.00bp
S&P	3,913.97	▲ 17.36	米国2年債	0.1069	▲0.10bp
日経平均	30,236.09	▲ 56.10	米国5年債	0.5537	0.09bp
TOPIX	1,941.91	▲ 19.58	米国10年債	1.2965	1.52bp
ｼｶｺﾞ日経先物	30,130.00	▲ 220.00	独10年債	-0.3435	2.20bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	6,617.15	▲ 93.75	英10年債	0.6205	4.95bp
DAX	13,886.93	▲ 22.34	豪10年債	1.3750	▲2.50bp
ﾊﾝｾﾝ指数	30,595.27	▲ 489.67	USDJPY 1M Vol	5.76	▲0.09%
上海総合	3,675.36	20.27	USDJPY 3M Vol	6.15	▲0.03%
NY金	1,775.00	2.20	USDJPY 6M Vol	6.42	▲0.02%
WTI	60.53	▲ 0.63	USDJPY 1M 25RR	-0.13	Yen Call Over
CRB指数	188.68	0.00	EURJPY 3M Vol	6.38	▲0.13%
ドルインデックス	90.59	▲ 0.36	EURJPY 6M Vol	6.77	▲0.06%

アジア	東京時間のﾄﾞﾙ/円は105.85ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。ｵｰﾌﾟﾝ直後に105.70まで下落する場面も見られたが、対ﾕｰﾛでのﾄﾞﾙ買い傾向に支えられ、底堅い値動き。だが米長期金利の上昇が一服したことにより上値も抑えられ、105円台後半での狭いﾚﾝｼﾞ内での推移に留まり、結局105.91ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、105.91ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。昨日のﾄﾞﾙ買いが一服しﾎﾟﾝﾄﾞを中心に対ﾄﾞﾙでの買戻しが見られた。英中銀委員が利下げの可能性を限定的と述べたと伝わるとﾎﾟﾝﾄﾞが買われ、ﾄﾞﾙ売り圧力に。ﾄﾞﾙ円は105.63まで下げ105.71ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は105円台後半でﾚﾝｼﾞﾄﾚｰﾄﾞ。一時105.92まで上昇する場面もあったが、対欧州通貨のﾄﾞﾙ売りが波及したことから105.63まで下落し、105.71ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は海外時間の流れで引継ぎ、安値105.60をつけるが、その後は米金利上昇と共に105.87まで反発。1月分の米住宅着工件数、米建設許可件数、米失業保険の新規申請件数や継続受給者も発表されたが、強弱入り混じった結果となったためか、ﾄﾞﾙ円の反応は限定的だった。米金利の上昇が一服し、10年債利回りが1.3%を割り込むとﾄﾞﾙ売り優勢となり、緩やかに反落。午後はじり安推移が継続。米株が下げ幅を縮小する中、ﾄﾞﾙ円も朝方につけた安値手前で下げ渋り、結局、105.66ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.20台半ばでｽﾀｰﾄ。その後、対ﾎﾟﾝﾄﾞ中心のﾄﾞﾙ売りにｻﾎﾟｰﾄされ、1.2085まで上昇。早朝にECB理事会議事要旨が発表され、「為替変動によるｲﾝﾌﾚ見通しへの影響は過大評価されている」と伝わるも、その後「ﾕｰﾛ高による経済への影響を懸念している」とも伝わったためか、ﾕｰﾛﾄﾞﾙの反応は限定的で、1.2079ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は1.2090まで上昇後、米金利上昇が重しとなり、1.2063まで反落。米金利が伸び悩むとﾄﾞﾙ買いも一巡し、この水準で下げ止まる。米株の下げ幅縮小がﾕｰﾛ円の上昇をｻﾎﾟｰﾄする中、午後はじり高推移。終盤に1.2094まで高値を更新し、結局、1.2091ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

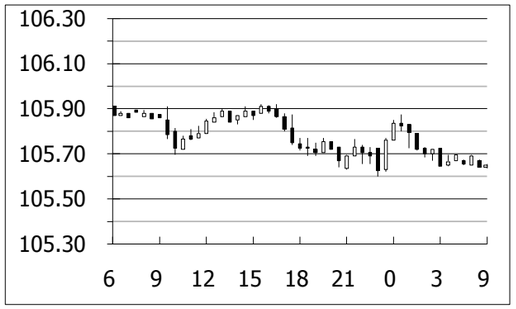
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
2月18日	22:30	米	新規失業保険申請件数	13-Feb	861k	773k
	22:30	米	住宅着工件数/建設許可件数	1月	1580k/1881k	1660k/1680k
	22:30	米	ﾌｨﾗﾃﾞﾙﾌｨｱ連銀景況	2月	23.1	20
2月19日	00:00	欧	消費者信頼感	2月	-14.8	-15

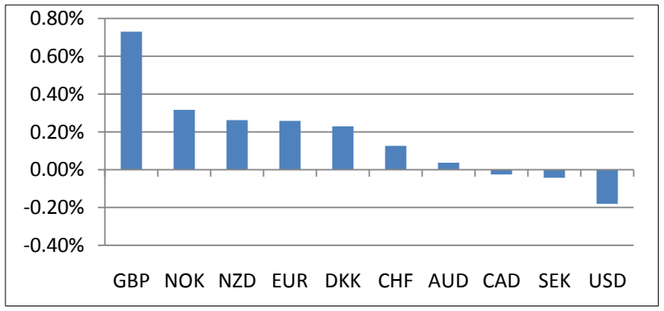
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
2月19日	16:00	独	PPI(前月比/前年比)	1月	0.9%/0.3%	0.8%/0.2%
	16:00	英	小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	1月	-2.1%/2.7%	0.4%/6.4%
	16:45	仏	CPI(前月比/前年比)・確報	1月	0.2%/0.6%	0.2%/0.6%
	17:30	独	マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)	2月	56.5/46.5/50.5	57.1/46.7/50.8
	18:30	英	マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)	2月	53.6/42/42.6	54.1/39.5/41.2
	22:30	加	小売売上高(前月比)	12月	-2.6%	1.3%
	23:45	米	マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)	2月	58.8/-/58	59.2/58.7/58.3
2月20日	00:00	米	中古住宅販売件数	1月	6.6M	6.76M

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.20-106.20	1.2050-1.2150	127.40-128.40

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落する展開。欧州時間に米金利上昇一服を横目にﾄﾞﾙ買い地合いが後退し、ﾎﾟﾝﾄﾞを中心に対ﾄﾞﾙでの買戻しが見られ105.70近辺まで下落。また、米国時間に入り発表された経済指標の冴えない結果を横目に、一時105.60付近まで下落。その後、値を戻す場面もあったが、上値重く推移し、105.70近辺で推移。

本日のドル円は上値重い展開を予想。昨日は、これまでのドル買い地合いが後退する展開に。本日は欧州圏、米国での経済指標の発表も多く、注目材料が多い中、再びドル買いの流れとなるかが注目点だろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:永野・天雲 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円　見通し

田中	竹内	筒井	加藤	甲斐	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口		
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	大庭	上遠野	松本	逸見	大谷	小林	木村	鈴木	ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	7	15

OneMIZUHO 未来へ。お客さまとともに